



#### 4 背景となった主要な試験研究

##### 1) 研究課題名及び研究期間

ナシ、ブドウの整枝・せん定法改善による花芽着生安定化技術 平成 18～22 年度

##### 2) 参考データ

図－1 枝の管理方法

表-1 誘引が花芽着生に及ぼす影響(平成20年)

試験区	枝区分	総芽数 (個)	花芽率 (%)	葉芽率 (%)	不発芽率 (%)	枝長 (cm)	枝長1mあたり 花芽数 (個)
満開後 65日誘引	新梢	28.1	39.9	50.2	3.9	94.2	
	予備枝	15.4	42.9	18.8	22.1	73.3	
	計	43.5	40.9	39.1	10.3	167.5	10.6
満開後 75日誘引	新梢	28.5	29.5	56.8	4.9	103.9	
	予備枝	20.3	49.8	13.3	13.3	90.4	
	計	48.8	37.9	38.7	8.4	194.3	9.5
無処理	新梢	28.2	12.8	77.7	5.7	96.6	
	予備枝	12.3	35.8	29.3	14.6	52.2	
	計	40.5	19.8	63.0	8.4	148.8	5.4

注)二次伸長部分はデータに含まれない  
花芽か葉芽の区別が明確でない芽は中間芽としてデータは省略した  
各区10本供試で、調査は落葉後  
無処理区は、発芽前に予備枝を45°に誘引し、満開後は誘引しなかった

表-2 誘引が花芽着生に及ぼす影響(平成21年)

試験区	枝区分	総芽数 (個)	花芽率 (%)	葉芽率 (%)	不発芽率 (%)	枝長 (cm)	枝長1mあたり 花芽数 (個)
満開後 65日誘引	新梢	26.7	45.3	35.2	6.7	84.8	
	予備枝	14.3	51.0	16.8	12.6	60.1	
	計	41.0	47.3	28.8	8.8	144.9	13.4
満開後 76日誘引	新梢	28.5	33.0	41.4	9.5	88.9	
	予備枝	20.1	49.3	10.4	18.4	82.3	
	計	48.6	39.7	28.6	13.2	171.2	11.3
無処理	新梢	23.7	14.8	67.1	13.1	73.1	
	予備枝	14.2	45.1	12.7	21.1	55.7	
	計	37.9	26.1	47.6	16.1	128.8	7.7

注)二次伸長部分はデータに含まれない  
花芽か葉芽の区別が明確でない芽は中間芽としてデータは省略した  
各区10本供試で、調査は落葉後  
無処理区は、発芽前に予備枝を45°に誘引し、満開後は誘引しなかった

##### 3) 発表論文等

なし。